

平成21年8月27日

保護者各位

宮城県農業高等学校
校長 早坂 公夫

新型インフルエンザへの対応について

残暑の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、現在、宮城県内において新型インフルエンザが発生しており、特に夏季休業中以降、県内での多くの学校で児童生徒等の感染が確認されております。

今後の感染者の拡大を防止するため、予防対策について改めて保護者の皆様にお知らせいたしますので、下記の点について御留意いただきますようお願いいたします。

各ご家庭での対応が学校全体での感染予防にもつながりますので、保護者の皆様方の御理解と御協力をお願いいたします。

記

1 インフルエンザ予防の徹底について

- (1) 毎朝お子様の体調を観察するとともに、必要に応じて検温するなど、健康状態の把握に努めてください。なお、お子様の体調が優れない場合は無理をさせず学校を休ませるようご配慮ください。
- (2) 発熱・咳などインフルエンザの症状がある場合は、早めに医療機関に連絡のうえ受診させてください。
- (3) 医療機関でインフルエンザと診断された場合には、学校への連絡をお願いいたします。その際、学校からは医療機関名、検査結果、診断日、入院の有無などについて確認させていただくこととなります。
- (4) 登校後、発熱・咳が認められるお子様については、学校から保護者の皆様に連絡の上、帰宅していただくことがございます。
- (5) 帰宅後の手洗い・うがいを徹底してください。
- (6) 外出にあたっては、人混みをなるべく避けるとともに、「咳エチケット」の徹底をお願いします。

【咳エチケットとは】

咳・くしゃみが出るときは、マスクやハンカチで口と鼻をおさえること

2 日頃の健康管理について

インフルエンザの予防については、手洗い・うがいの徹底が重要ですが、各ご家庭におかれましては、あわせてお子様の日頃の健康管理（「睡眠」「栄養」「休養」の確保）に十分ご配慮ください。